

「第76回 超人シェフのスーパー給食（米粉でスーパー給食）」実施報告書

実施場所 東京都調布市立八雲台小学校（東京都調布市八雲台1-1-1）

実施日時 平成28年11月30日（水）

料理人 「スープアンレストラン陳」 茂田欣也

給食内容 色々木の子の混ぜごはん

白身魚の五色あんかけ ※米粉を使用

ざーさいと豆腐のスープ ※米粉を使用

杏仁豆腐

牛乳



1食あたりのカロリー（目安） 650kcal

給食形態 自校式 約475食

主催 調布市立八雲台小学校

共催 公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構



概要 米粉の普及推進をはかる観点から、「超人シェフ」が給食規定の範囲内で米粉を使用したメニューを作成し、給食を実施しました。また、調理員とともに調理を行い、児童たちと一緒に給食を食べるなどしながら、学校給食を通じてシェフとの交流活動を行いました。

目的

- ・ 米粉を積極的に使用することで、学校給食での米粉の使用を推進します。
- ・ 食べ物の美味しさ、食事の楽しさを伝えることで、児童の食事への関心を高めます。
- ・ 料理人という職業への理解、関心を深め“食”的大切さを学んでもらいます。
- ・ 調理員や学校栄養士へ向けて、食材としての米粉が、大変有用であることの理解を深めます。



学校評価

<米粉について>

- ・ 給食に米粉を使用したことがなかったが、今回のスーパー給食で使用方法を学べた。
- ・ 魚の揚げ衣として、最初はうまく揚げられなかつたが、コツを掴み最終的には綺麗に揚げることが出来た。揚げてから時間が経ち、あんを掛けてもサクサクしていて美味しいかった。

<スーパー給食について>

- ・ 普段から給食の時間を使い、各国の大使館や他県の方との交流を図っているがスーパー給食は特に楽しみにしていた児童・先生が多く、特に残食が少なかつた。
- ・ 会食中や交流会ではシェフの話を聞くことができ、児童にとって食事や食材に対する興味を深めることができた。

平成28年12月7日
一般社団法人 超人シェフ俱楽部